

## ADVERTISING FEATURE

# トイレ&パウダールーム

トイレ&パウダールームは、排泄のためだけの空間ではなく、化粧直しや簡単な身支度、  
気分をリフレッシュする場所として多目的化が進んでいます。  
本特集では、“人が集う場所”にふさわしい快適なトイレ&パウダールームづくりに役立つ情報を、  
レポートと製品紹介の両面から提供します。

※価格は税込金額です。

※掲載製品に対する資料請求は、  
ネットからご請求いただくと早く便利です。  
<https://www.shotenkenchiku.com>  
「コンテンツ」→「メーカーカタログ請求」

※狭み込みの資料請求ハガキからも  
ご請求いただけます。



※ウェブメディア「id+」  
<https://www.shotenkenchiku-plus.com/>



### 特集記事

## トイレを“メディア化”する

### KAWAYA-DESIGNの試みと志

石和設備工業社長  
小澤大悟氏



#### トイレに広告ってどうですか？

「トイレというもののイメージをとにかく上げなくては、と思いました」

石和設備工業の社長を務める小澤大悟氏。同社は埼玉・所沢市で給排水設備工事や住宅の水まわりリフォームなどを手掛ける地域の設備工事会社だ。

小澤氏は、2019年に「KAWAYA-DESIGN（カワヤデザイン）」という事業を起ち上げた。カワヤとは「廁」のこと、トイレのデザインを変えていくことで、トイレを“メディア”にすることを企図したのである。

トイレは老若男女、国籍人種にかかわらず、あらゆる人が使う空間だ。そしてほとんどの場合、一人になって使う、周囲の情報もカットされるアイソレーションな環境だ。小澤氏いわく「無の空間」で、そこに広告を展開したらどうなるか、注目・認知されやすいのではと考えた。商業施設や公共のトイレ、イベント時の仮設トイレなど不特定多数が使う場所なら広告として可能性があるのでは——。コロナ禍真っ盛り2020年、「イベント総合EXPO」に出展、アイデアを披露した。大手のエンタテインメント企業も含めた興行者側からは好反応を得たものの、いざクライアントまで話がいくと、「トイ

レに広告は無理、逆にイメージが悪くなる」というものだった。以降、トイレのメディア化はなかなか進まなかった。そして冒頭の決意へとつながる。

そもそも小澤氏がKAWAYA-DESIGNを起ち上げたのは、経営者の視点となるリクルーティングでもあった。水まわり設備の仕事は、生活のためと消極的に仕事に就く人が多く、定着しにくい。「自分の仕事に誇りを持てるようになってほしかったし、若い世代にも興味を持ってもらいたい。自分で考えたことがカタチになる、お客さんの喜びにつながる。それを実感してほしかったんです」

#### 地域に愛されるスポットを目指して

どうしたらトイレのイメージが良くなるか、トイレをもっと好きになってもらうためには何が必要か。KAWAYA-DESIGNでは、インパクトを狙って、金箔シート張りのトイレをつくったりもした。使った人が驚いたり、楽しんでもらえるようなデザインをトイレに施した。店舗や個人の住宅など、施工したお客さんからは概ね好評で、トイレという場を楽しくすることは、その店や場所自体のイメージアップや売上向上につながる、それを実感した。

2022年、自社敷地内に「インフラスタンド」（2022年12月号参照）をオープンした。誰でも使える公衆トイレと、サイクルステーション



KAWAYA-DESIGNが開催したマーケットイベント「KAWAYA市」。回を重ねるごとに内容の充実が図られている

ン、小さな広場を備えたセミパブリックな空間だ。丸形の屋根と行灯状の外壁が特徴的で、地域のランドスケープ的な存在を目指したという。

「トイレありき、というよりもコミュニティスポットとして認知されて、こういう空間があることで地域の価値を高めることになれば、と思っていました。結果、トイレそのもののイメージや存在を良いものとして広げていければいいなど」

2022年11月にはインフラスタンドで「KAWAYA市」と称したマーケットを開催。所沢市の実施する社会実験「TOKOROZAWA STREET PLACE」と連携したものとなった。これは、歩きたくなる街なかづくりや、個性的でエリアに相応しい居心地の良さなどを目的として市が企画し、所沢駅周辺エリアで民有を含むパブリックスペースを活用する、まちづくり政策の一環だ。小澤氏は知人の伝手を頼り、こだわりのショップを呼び、マルシェを展開。子どもたちが楽しめるワークショップなども実施した。

自治体との連携は、小澤氏にも大きな励みと自信につながった。多彩な人脈やネットワークも広がり、「ビジネスだけではない、安心感とか信頼感をベースにした人との出会いやつながりができたことがとても良かった」と小澤氏は振り返る。「KAWAYA市」はその後も続き、2023年4月は所沢航空記念公園の「市民文化フェア」、ところざわサクラタウンの「サクラまつり」と、11月には「TOKOROZAWA DESIGN WALK」と連携した。さまざまなイベントとのつながりで少しずつインフラスタンドの認知度も高まってきている。

### トイレの役割と価値をさらに高める

「トイレって普通にあるものだと思われています。特に今は綺麗で清潔なのが当たり前です。なかなか価値を実感しにくい。だから地域の人たちにまず、こうしたイベントを通じてトイレを中心とした場所に関わってもらい、愛着を感じて、自分事にしてもらうことが、トイレのイメージアップになるんじゃないかと思っています」

広告のためのメディア化は道半ばであるが、今やトイレは小澤氏にとっての大事なメディアだ。トイレを通じて、地域やさまざまな人たちとつながり、自らの考えを発信している。

「市内にはまだまだ、『暗い・汚い・怖い』を解消できてない公衆トイレもあって、それをきちんとデザインして、誰でも安心して使ってもらえるようにすれば、防犯にもつながる。マーケットのような

イベントだけでなく、電気や水道がつながっているので、防災や減災にも役立てられます。いいトイレが増えれば、地域のイメージも絶対に良くなるはずですよ」

公衆トイレは最小単位の公共施設だ。前述したように世の中で使わない人はいないはずで、場所にかかわらず公共性が高い。コストを掛ける意義がある。小澤氏は「海外に誇れる日本のカルチャーでもあると思う」と言い、高機能で清潔な日本のトイレは、インバウンドの観光客に対してもアピールできるだろう。

だからこそ、トイレの“メディア化”は終わってないのではと思わずにいられない。広告からメンテナンスなどのコストが捻出できれば、公民にかかわらず、より持続可能なものへとアップデートできる。

「人が常に集まるトイレをつくりたい」と小澤氏は語る。一見、矛盾があるようだが、トイレそのものだけを見ているのではない。小澤氏が実践したように、トイレはその機能以上にさまざまな可能性を秘めている。



KAWAYA-DESIGNが手掛けた企業オフィスの新設女性トイレ。気分をリフレッシュできるようシンプルな空間ながらさまざまな工夫が施されている





## 高品質な衛生環境を実現する 吸引式ハンドドライヤー CIRCULA

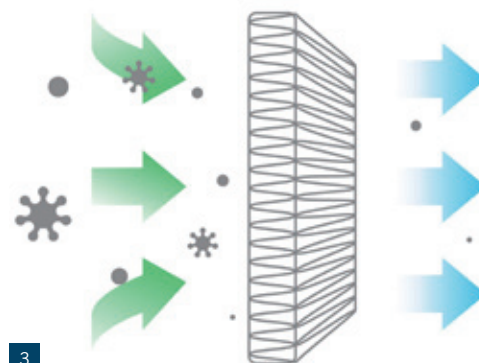
ミクロ技研 TEL 03-3668-8131 URL <https://www.micro-eng.co.jp/lp/>

商業空間やオフィス、公共施設などさまざまな場所において、衛生環境に対する意識が求められるなかで、トイレ・パウダールームでの先進的な機能性を持った設備に対するニーズは高まっている。特に、感染症予防の観点から、手を洗った後に使用するハンドドライヤーについては、従来式の風圧で水滴を飛ばすタイプでは雑菌を含んだ空気が周囲に広がるリスクがあるとして、近年は導入に慎重になるというケースも見られた。一方で、水滴が飛び散らず、機器の内部に吸い込む仕組みを採用した吸引式ハンドドライヤーは、感染症対策や衛生意識が高い施設での導入が進んでいる。

国内外に拠点を持ち、半導体製品を中心とした開発・製造を手掛けるミクロ技研が取り扱う、吸引式ハンドドライヤー「CIRCULA（サーキュラ）」は、吸引式の性能をいかに発揮する、これからの時代の空間づくりにフィットする製品と言える。CIRCULAが水滴を吸引する仕組みは、手を差し込む穴の中だけで風が流れ、なおかつ一方に向かって手から水滴や雑菌を吸い込んでいく構造によるもの。従来式のハンドドライヤーと比較して、CIRCULAは粒子飛散が99.7%も少ないという計測結果が出ている（新日本空調 Type-s を用いて計測）。また、ハンドドライヤーの周りに水滴などを飛ばさせない循環型のつくりで、風が循環する流れの中間にHEPAフィルターと呼ばれる銅繊維を用いた集塵機構を備えることで、菌を抑制することが可能になっている。このフィルターは、抗菌性の試験において、黄色ブドウ球菌や大腸菌を始めとするさまざまな菌に対し、99.9%の抗菌抑制効果が実証されている（試験規格 JIS L 1902:2015）。加えて、本体にはSIAA取得の抗菌素材を採用。さらに強力な吸引力でありながら、静音性も実現するモーターを搭載し、大きな音が気になる空間においても導入しやすいのが特長だ。安心、安全な社会や暮らしを支える存在となるであろうCIRCULAの性能を、ぜひ体験してほしい。



2



3

- 1 / 九段会館テラス（東京・千代田区）内トイレの事例。抗菌や飛沫を抑制する性能、静音性に加えて、白を基調としたシンプルなお観も、さまざまな空間に取り入れやすいポイント
- 2 / 吸引式ハンドドライヤーは粒子飛散を99.7%まで抑制し、安心・安全なトイレ空間を提供する
- 3 / 殺菌・消毒作用に強い銅繊維を使用したHEPAフィルターを採用。集塵した菌を銅イオン効果で99.9%抑制する

【資料請求番号 751】

## 「トイレ & パウダールーム」製品紹介



### 水まわりレイアウトを 自由自在にする排水圧送ポンプ サニシャワープラス

水まわり設備の新設や移設の際に、既存の縦排水管の位置により、自然排水が難しい、排水勾配が取れないなどの課題が出る事が多い。「サニシャワープラス」は、自由な場所への洗面台やシャワーブースの設置を可能にする排水圧送ポンプ。床のはつり、かさ上げなどを行うことなく既存の縦排水管まで排水を圧送できるため工事費削減や工期短縮が可能。約60年の歴史と世界累積1000万台以上の納入実績により信頼性が高く、アフターサービスも充実しているため安心して導入できる。省スペースタイプで設置も容易。冷蔵ショーケースのドレン水の排水にも有効。サイズ:w320×d166×h145mm、価格:115,500円。

**SFA Japan**

URL◎<https://sfa-japan.jp/products/sani-shower-plus/>

電話◎(03) 5623-3151

[資料請求番号752]

### 使いやすさとデザイン性を両立したセンサー水栓 シングルスプレー混合栓(センサー式)

SANEIのセンサー水栓「シングルスプレー混合栓(センサー式)」(EK370E)は、φ28mmのパイプを採用したスリムなデザインで、吐水口が左右(各60度)に可動し使いやすさがアップ。ローレット加工を施した吐水口先端部を回すことでシャワーと整流の切り換えができる。本体左側には手を触れずに吐水・止水操作ができるセンサーを搭載し、1分間連続で吐水すると自動的に止まる安心設計。また、本体右側には湯水の切り換えをクリック感で知らせるレバーハンドルを配置し、スマートにお湯の無駄づかいを防ぐ。コンセント式、定流量弁付き(約4ℓ/分)。サイズ:w128×d187×h211mm、価格:118,800円、151,800円(EK370EK寒冷地用)。

**SANEI**

URL◎<https://www.sanei.ltd/>

電話◎0120-06-9721

[資料請求番号753]



### 発煙・発火が起こる前に通電を自動遮断するコンセント プレトラックコンセント スクエア

河村電器産業の「プレトラックコンセント スクエア」は、コンセントとプラグの隙間に溜まったホコリによる火災を未然に防ぐ電気設備。トイレはホコリや湿気が発生しやすく、コンセントプラグ間に溜まったホコリに湿気が付着すると、微小な放電を繰り返して発熱が起こる。その際に発生する電荷ガスを検知し、自動で通電を遮断することで発火を防ぐ。熱を検出するタイプとは違い、製品が作動後もホコリを掃除すれば継続して使用可能。トイレのほか、オフィスのパソコンまわりやキッチンなどに最適。写真のホワイトを含め3色展開、エアコン用も用意する。

**河村電器販売**

URL◎<https://www.kawamura.co.jp/>

電話◎090-6330-1001

[資料請求番号754]







### アイランド型の照明一体型ミラー 鏡照明輝

鏡面部分にLED照明を内蔵したミラー「鏡照明輝(かがやき)」に、新たに追加されたアイランドタイプ(自立型)。従来の壁付けタイプに比べて設置の自由度が高く、化粧室の中央に設置できるなど、スペースの有効利用ができる。照明を鏡面にフラットに収めたシンプルなデザイン、眩しさを軽減したムラのない面発光で顔の影が出にくく、演色性に優れた自然な色味を再現できるなどの特長は従来製品と同様。写真は、サイズ：w450×h1100×t35mm。電源別置きタイプ、色温度5000K、本体特注黒塗装仕上げ(通常はステンレスヘアライン仕上げ)。

稲葉電機

URL◎<https://e-inb.com/>

電話◎(0480) 42-2741

[資料請求番号755]

### 水滴や雑菌を飛散させない 吸引式ハンドドライヤー

#### CIRCULA

従来式のハンドドライヤーが風を吹き付けて水滴を飛散させる問題を抱える中、水滴や雑菌を吸引することで、周囲への飛散を限りなく抑えたハンドドライヤー「CIRCULA(サーキュラ)」。従来式と比べて粒子飛散が99.7%減少。HEPA フィルターを搭載し、集塵した菌を99.9%抑制。また、水受けトレイやフィルター表面に銅加工をしており、銅イオン効果による、内部での雑菌の繁殖も防ぐ構造。元々は食品工場や研究施設など、衛生管理が厳しい環境で広く採用されていた吸引式ハンドドライヤーを一般施設向けにコンパクトに設計。単相100V。サイズ：w300×d230×h690mm。価格：298,000円。

マイクロ技研

URL◎<https://www.micro-eng.co.jp/lp/>

電話◎(03)3668-8131

[資料請求番号757]

### 狭小エリアにも導入できる洗面化粧台

#### Mobilista Mini

木目柄のメラミン製面材とシンプルなデザインの黒フレームのキャビネットをマッチングさせた洗面化粧台「Mobilista(モビリスタ)」のコンパクトタイプ。幅が415mmと設置面積が小さいため、エントランスなどへの導入が容易。面材は3色から、立水栓は3タイプから選ぶことができ、ほかに設置場所や目的に応じた排水栓、排水管、止水栓を組み合わせで構成する。オプションでタオルバーも用意。キャビネットサイズ：w400×d400×h842mm。

アドヴァングループ

URL◎<https://www.advan.co.jp>

電話◎(03) 3475-0194

[資料請求番号756]

